

2 積極的に公表することとされる情報

2-1 学生が修得すべき知識及び能力に関する情報【担当：事務局学務課】

■どのような知識及び能力を身につけることが期待されているか

〈医学部ディプロマポリシー〉

医学部では、所定の単位を修得し、以下の要件を修得した学生に学位を授与します。

1. 倫理観・社会的責任、プロフェッショナリズムに関する内容（態度）

高い倫理観・責任感を備え、医療者として強い使命感をもって、患者の立場になって行動するとともに、研究マインドをもって医学の進歩に貢献できるようになる。

2. 地域医療、研究、国際貢献に関する内容（関心・意欲）

幅広い視野をもって積極的に地域医療を担う意欲を育み、先駆的研究に関心をもって国際的な医学の発展に貢献する。

3. 基本的医学知識と基本的技術、コミュニケーション能力に関する内容（知識・技能）

基本的な医学知識と技術を習得し、協調性と指導力をもってチーム医療を実践することができる。

4. 問題解決・課題探求能力に関する内容（思考・判断）

現状に潜む問題点を課題として提起することができ、科学的根拠および適確な方法に基づく論理的思考を通して自ら解決する能力を身につける。

〈保健医療学部ディプロマポリシー〉

保健医療学部は、学部の共通方針のもとに各学科が定める所定の単位を修得し、将来の地域医療を担う看護師・保健師、理学療法士、作業療法士に求められる専門性と実践力を兼ね備えた、以下の能力を有する学生に学位を授与します。

1. 建学の精神を実現するための基盤となる能力

- ・人権・人格・個性を尊重する能力
- ・自然や社会の様々な現象を多角的にとらえ、論理的に思考する能力
- ・国際的視野に立ち社会的な諸課題を見つめ、主体的に物ごとに参画する能力
- ・私たちが暮らす社会の保健・医療・福祉の改善を志向し、行動する能力

2. 保健・医療・福祉の実践を担う専門職としての能力

- ・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士それぞれの専門領域に求められる体系的な知識と技術
- ・対人関係を築き、発展させるためのコミュニケーション能力
- ・専門領域における課題を明確化し、科学的な思考に基づいて問題解決する能力
- ・保健・医療・福祉にかかわる様々な人々と連携・協働する能力

2-2 その他の公表事項【担当：事務局学務課他】

■特色ある取り組み ※それぞれ本学公式HP上からご覧いただけます。

項目	取組の内容
特色ある取り組み	○多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」育成プラン(研究支援課)
	○未来医療研究人材養成拠点形成事業(病院課・学務課)
	○橋渡し研究支援推進(研究支援課)
自己点検・評価結果の概要	○H29年度受審(経営企画課)